

得意先喪失補償額算定表

(製造業)

会 社 名 等				全 2 葉 の 内 1	
業種分類 No.		業種内容			法 人 ・ 個 人
資本金	千円	年間売上高	千円	限界利益率	% 全従業員数 名

区 分		勘 定 科 目	金 額	科目の内容	備 考
〔A〕 売 上 高		① 売 上 高	円		
		② △ 売 上 値 引 等			
		③ 雑 収 入			収益認定の際に計上できるもの
		計			
〔B〕 製 品 売 上 原 価	(a) 材 料 費	① 期首材料棚卸高			
		② 材 料 仕 入 高			
		③ △期末材料棚卸高			
		計			
	(b) 人 件 費	① 雑 給			臨時雇員の賃金・給与
		計			
	(c) 経 費	① 特許権利使用料			
		② 外 注 加 工 費			
		③ 動 力 ・ 光 熱 費			
		④ 運 搬 費			外注運賃、自社車両費（燃料・修繕費を含む。）
		⑤ 消 耗 品 費			消耗工具・器具を含む。
		計			
	変動費合計((a) + (b) + (c))				
	(d)	総 製 造 費 用			
	(e)	製 品 売 上 原 価			
〔C〕 商 品 売 上 原 価		① 期首商品棚卸高			
		② 商 品 仕 入 高			
		③ △仕入割引等			
		④ △期末商品棚卸高			
		計			
〔D〕 販 売 費 ・ 一 般 管 理 費		① 容 器 包 装 費			荷造材料費を含む。
		② 発 送 配 達 費			荷造運搬費、車両燃料費、修繕費を含む。
		③ 販 売 促 進 費			販売手数料、見本費を含む。
		④ 雑 給			臨時雇員の賃金・給与
		⑤ 外 注 費			
		計			

(1) 製品売上原価

① 製造原価のなかの総製造費用（材料費、人件費、経費）を固定費と変動費に分解する。

$$\frac{\text{変 動 費}}{\text{総製造費用}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{[E]} \% \text{ (変動費率)}$$

(注) 総製造費用＝材料費＋人件費＋経費

② 製品売上原価のなかの変動費

$$\begin{aligned} \text{変動費} &= \text{製品売上原価} \times \text{変動費率} \\ &= (e) \times [E] = \boxed{[F]} \text{ 円} \end{aligned}$$

(注) 製品売上原価＝期首製品棚卸高＋当期製品製造原価－期末製品棚卸高

(2) 商品売上原価

$$\text{変動費} = \text{商品売上原価} = \boxed{[C]} \text{ 円}$$

(3) 販売費・一般管理費及び営業外費用のなかから変動費を抽出する。

$$\text{変動費} = \boxed{[D]} \text{ 円}$$

(4) 限界利益率

$$\begin{aligned} \frac{\text{売上高} - \text{変動費}}{\text{売上高}} &= \frac{[A] - \{[F] + [C] + [D]\}}{[A]} \\ &= \quad \quad \quad = \quad \% \\ &\quad \quad \quad \boxed{\text{限界利益率}} \quad \% \end{aligned}$$

(5) 得意先喪失補償額

$$\begin{aligned} &\text{従前 1 カ月の売上高} \times \text{売上減少率} \times \text{限界利益率} \\ &= \quad \quad \quad \\ &= \quad \quad \quad \boxed{\text{得意先喪失補償額}} \text{ 円} \end{aligned}$$